

論を弄ぶ漫談會に墮落したり、或は滑稽に等しい小説陰謀團に化したりする危険から、絶えず自らを警戒せねばならぬ。

リ、茶話會 これとてもその教育的價値を無視してはならない。茶話會はその性質上堅苦しい若題を避けなければならぬが、談笑の間に於ける歌歌はまた獨特の深い印象を残し得るものだ。その目的は、主として未だ意識の低い労働者をヨリ組織的なる教育に誘ひ寄せるにある。茶話會を通じて未組織労働者を組織運動になづかせることは亦一つの効果である。

四、文書教育は左の數種である。

イ、機關紙或は機關誌 組合の機關紙或は機關誌は、指令、通告、通告、閉會報告、支部情勢報告等々で紙面の大部分を埋められるを常とするが、それ等以外の教育的任務も充分に果すべく努めなければならぬ。毎新語ゆる講座の形で、原理論の解説を連載すること、時事の形に於て、時事問題の階級的批判を加へることを要する。機關紙は組合員の全部のみならず、その家族の若達にも讀ませべきものだから、論文は出未得る限り平易、かつ興味を以てそれ等の人々が讀み得るものでなければならぬ。原理論の解は常に裏証的、比喩的であつて、抽象に陥つてはならぬ。出未得るならば、機關紙は増入であつて欲しい。

ロ、パンフレット これは文書教育としては最も有力なる武器であらう。組合の出版部は教育部及び事業部と連絡して、連續的にパンフレットの出版に努力すべきである。その出版方法は組織的であつて、一つを讀めば、是非次のを讀みたくなる様な題材の撰擇と配列を要する。機關紙にあつては一つの大きな問題をまことの充分に取扱ふ事が出来ないが、パンフレットはこの欲求を完全におこなつて、或る問題を体系的にとまとめ、労働者の頭に入れることが出来る。之れが大なる價値だ。パンフレットの内容が沈黙されたものであり、そしてその書き方が興味を以て労働者が讀み得るものでなくてはならぬことは本心までもない。硬く面白い直訳的文章は、よしそれが文獻的のものであつても、労働者の言語に書きかへられる必要がある。一定数のパンフレットを階級出版の形式で出すことは、多く讀ませる爲に於て役立つであらう。凡そ教育的出版物は、多かれ少なかれ、最初は義務的に讀ませる必要がある。讀書習慣を労働者に持たせることは教育の基礎的條件の一つだ。

ハ、リーフレット 之は隨時適切なる問題を捉へて、一般大衆の重要時事の内容を知らしめる所のものである。主として之れは暴露教育用の出版物であるが、パンフレットとビラとの中間に位する頗る手頃の武器である。